

3年生『篠山市学力状況調査』の結果について

4月17日に実施しました「篠山市学力状況調査」の結果を報告します。3年生は国語・算数ともに目標値を上回り、良好な結果でした。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習習慣の改善や学校の教育活動に対して支援の程、よろしくお願いいたします。

問題内容（問題数）		正答率（％）	3年	
			目標値	本校
国語	○成果	作文（3問）	73	△94
	○成果	言葉の学習（3問）	80	△85
	●課題	ものがたりの内容を読みとる（3問）	63	▼54
算数	○成果	かけ算（3問）	90	△97
	●課題	はこの形（面について）	45	▼32

※目標値は、学習内容に対して正答できることを期待した児童の割合（点数）です。

< 3年国語 >

○成果・・・作文・言葉の学習

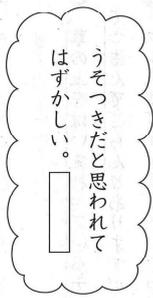
「作文」の正答率は、94％（目標値73％）でした。普段の授業で「感想」を書いたり、「条件を付けて書くこと」に取り組んだりした成果だと考えています。

「言葉の学習」の正答率は、85％（目標値80％）でした。特に、文章の中から片仮名で書く言葉を見つける問題（プレゼントやチャイム）の正答率が高い結果となりました。これは、授業で片仮名の使い方を丁寧に指導したり、宿題で繰り返し復習したりした成果だと考えています。

●課題・・・ものがたりの内容を説明する

「ものがたりの内容を説明する（3問）」問題の正答率は、54％（目標値63％）でした。登場人物の気持ちを文章から読み取る問題です。特に目的や必要に応じて登場人物の気持ちを読み取ることに課題があります。今後、ものがたりの授業の際には、場面ごとの登場人物の心の移り変わりや、目的、必要に応じた人物の気持ちを文章から読み取ることに重点を置いて指導します。

- 1 だから、みんなもまじめに聞いてほしい。
- 2 もう、こんなことを言わせないでほしい。
- 3 でも、ほんとうのことを言えてよかった。
- 4 ああ、やっぱり言わないほうがよかった。



③ すぐはすかしくて、顔がかあとあつくなっただけど、なんだかむねのところがほっとなりました。④
 ③ すぐはすかしくて、顔がかあとあつくなっただけど、なんだかむねのところがほっとなりました。④
 ③ すぐはすかしくて、顔がかあとあつくなっただけど、なんだかむねのところがほっとなりました。④
 ③ すぐはすかしくて、顔がかあとあつくなっただけど、なんだかむねのところがほっとなりました。④

「ぼく、うそをつく前にもどりたい。」
 「うそおー？」
 みんなが、いっせいにぼくを見た。
 「あのね、朝、ぼく、夏休みにハワイに行っちゃってみんなに言っただろ。だけど、それ、……うそなんだ。おじいちゃんがハワイにすんでるってのもうそ。おじいちゃんがいるのは竜ヶ浜っていうところ。ぼく、夏休みにそこに行ったんだ。」
 言いおわったとたん、ぼくの目になみだがじわーっとわいてきた。
 ③ すぐはすかしくて、顔がかあとあつくなっただけど、なんだかむねのところがほっとなりました。
 ④ すぐはすかしくて、顔がかあとあつくなっただけど、なんだかむねのところがほっとなりました。
 （花田鳩子「ちよっとだけタイムスリップ」より）

半数近くの児童が4と回答していました。これは、下線部の前半部分（すぐはすかしくて、顔がかあとあつくなっただけ）だけで判断したと考えられます。後半部分（むねのところがほっとなりました）にも目をむけて回答することが大切です。

【正解】 3	
岡野小▼	50%
目標値	65%

< 3年算数 >

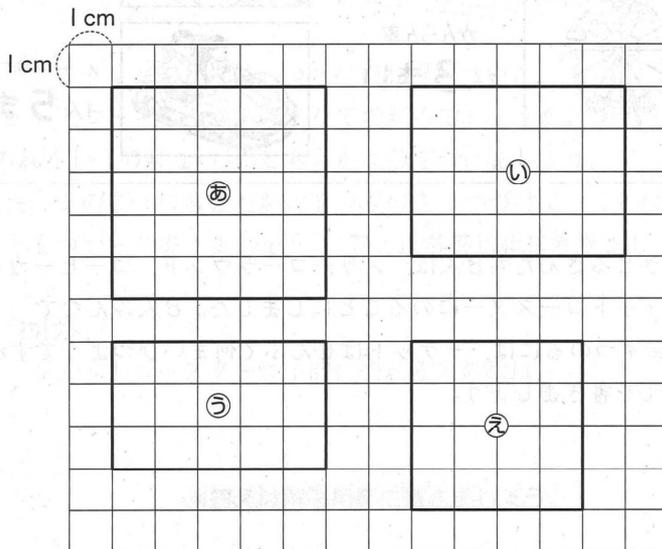
○成果・・・かけ算 【問題】 ① $5 \times 4 = 20$ ② $3 \times 6 = 18$ ③ $8 \times 7 = 56$

「かけ算」の正答率は、97%（目標値90%）でした。これは、学校や家庭でかけ算の九九がすらすら暗唱できるまで根気強く練習してきた成果です。また、授業でかけ算の文章問題を考えるときに、絵や図を使って、かけ算の意味を理解させたことも要因と考えられます。

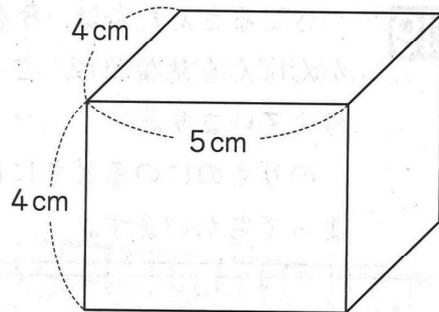
●課題・・・はこの形

「はこの形（面）」の正答率は、32%（目標値45%）でした。直方体の面の形とその枚数を問う問題に課題がありました。直方体の面の数（6枚）はわかっている、同じ形の面が何枚ずつあるかは理解できていません。箱の絵を見て、形全体をイメージすることに課題があります。今後、図形の学習の際には、具体物を使ったり、子どもに操作活動をさせたりして、図形へのイメージを育てていきたいと考えております。

(2) このはこを作るには、下の図のどの四角形がいくつずついりますか。
つぎの1～4から1つえらんで、その番ごうを書きましょう。 ◎



直方体



- 1 aが2つ, iが2つ, eが2つ
- 2 iが2つ, uが2つ, eが2つ
- 3 iが2つ, eが4つ
- 4 iが4つ, eが2つ

【正解】 4 iが4つ、eが2つ

岡野小 ▼ 32%
目標値 45%

およそ3割の児童が2と回答していました。これは、「iの面」(4cm・5cm)や「eの面」(4cm・4cm)は全部で2枚ずつあると考え、残りの2枚はなんとなく「uの面」だろうと予想したと考えられます。
直方体や立方体は向き合った2つの面は同じ形をしているなど、特性を理解することが大切です。